

富山国際大1回戦一回裏、4番指名打者の川畑がレフトに2点本塁打を放ち、同点に追いつく = 富山市のアルペンスタジアム



秋のリーグ 開幕4連勝

開幕戦の北陸大1回戦で5安打完封と好投した西井



3季連続優勝へ 順調な滑り出し

2007北陸大学野球秋季リーグ戦で、金沢学院大学チームは開幕週に北陸大学、第3週に富山国際大学にそれぞれ連勝し、昨年秋季のリーグ戦から3シーズン

東高校

野球快進撃

大学

シード羽咋と金沢破る

北信越県大会 23日に鹿西と対戦

第117回北信越高校野球石川県大会に出場した金沢学院東高校チームは9月16日の1回戦で、シード校の羽咋に4-3の逆転でサヨナラ勝ちしました。19日の2回戦では、夏の大会に続いて金沢と対戦し、2-0で勝ちました。

エース松田は5安打を打たれながら、味方の好守にも助けられ完封しました。ベスト8をかけた3回戦は23日午前10時から金沢市民野球場で鹿西と対戦します。勝ち進んだ場合、準々決勝は24日午後0時20分から同球場で行われます。



羽咋戦9回裏一死満塁から左犠飛で三走がサヨナラのホームイン。石川県立球場

インターハイ優勝たたえ

東高相撲部祝賀会 国体でも活躍誓う



インターハイでの優勝を報告し、一層強いチームづくりを誓う大澤監督(左端) = 金沢エクセルホテル東急

連続の優勝に向けて、順調な滑り出しを見せました。北陸大との1回戦では、西井投手が散発5安打で完封する好投を見せました。富山国際大との1回戦では初回に2点を先取されたものの、一回裏に4番指名打者の川畑選手が2点本塁打をレフトスタンドに打ち込み反撃しました。双方1点ずつ追加して3で迎えた九回表に1点リードされたものの、その裏に二死満塁から左越二塁打で逆転勝ちしました。

八月に佐賀県で行われた全国高校総体(インターハイ)相撲競技で初優勝した金沢学院東高校相撲部の祝賀会は九月十八日、金沢エクセルホテル東急で行われ、出席した約百二十人が快挙をたたえました。石田毅士郎校長が競技の様子を交えて挨拶し、飛田秀一理事長、川上憲治金沢市西南部中学校長が、「この

優勝を機に、黄金時代を築いてほしい。金沢大会の準備も立派であり、負けても青春の一ページに刻まれる」などとたたえました。大澤恵介監督が成績を報告し、矢鋪光太郎主将が謝辞を述べ、十月の秋田国体での活躍を誓いました。会場では総体を振り返るビデオが流され、東勢の勝利に改めて拍手を送りました。

東高文化祭にぎわう

金沢学院東高校の文化祭は九月七日、八日に行われました。七日は津軽三味線奏者の永村幸治氏の特別公演があり、力強い演奏に生徒から大きな拍手が送られました。八日は模擬店やステージ企画にぎわいました。美術文化コースの展示や似顔絵コーナー。写真左も人気を集めました。



経営情報学部が中国研修は九月十日から十五日まで行われ、学生八人が大連理工大(中国語学院)で、同大生と一緒に講義を受け、交流を深めました。太極拳なども体験しました。



出発に先立つて参加学生が石田寛人学長を訪問、積極的に交流してほしいと激励を受けました。

発行・広報室